

第138期 株主通信

2015年4月1日 ~ 2016年3月31日

社長インタビューP1

特集

うま味は世界へ

第7回 世界の商品紹介 ~風味調味料~ ...P5



Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO®

味の素株式会社

証券コード：2802

株主の皆様には、
日頃よりひとかたならぬ
ご支援を賜りまして、
誠にありがとうございます。



代表取締役
取締役社長
最高経営責任者

西井孝明

「確かなグローバル・ ～成長ドライバーの展開～」

Q 2014-2016中期経営計画の進捗状況は
いかがでしょうか？

A 2016年3月期決算は、海外における調味料・
加工食品の伸長や2014年に買収した米国の
冷凍食品の製造・販売会社ウィンザー・クオリティ・
ホールディングス社（現、味の素ウィンザー社、以下、
ウィンザー社）の貢献、2015年の味の素ゼネラルフー
ヅ（株）（以下、AGF社）の連結子会社化等により、売
上高が前期比17.8%増の1兆1,859億円となりました。
また、営業利益は前期比22.2%増の910億円で
過去最高を更新し、2014-2016中期経営計画最終
年度目標の910億円を1年前倒しで達成することがで
きました。

Q ウィンザー社およびAGF社の連結化による
シナジー効果について教えてください。

A ウィンザー社の連結子会社化により、北米冷
凍食品事業の強化のみならず、海外における
調味料・加工食品と冷凍食品を合わせた売上高に占

「スペシャリティ・カンパニー」を目指して

める北米エリアの構成比が上昇しました。今までアジア偏重だった売上高の地域別ポートフォリオのバランスがとれてきたことで、為替による大幅な利益変動リスクに対し、一定のヘッジができるようになりました。

また、AGF社の連結子会社化により、調達面でのコストダウンや2016年4月には当社ギフト事業のAGF社への移管による両社ギフト事業の統合、営業部門における協業を実施しています。

今後当社は、既存の海外飲料事業展開国へのAGF社の技術支援に加え、展開国の拡大、事業領域拡大

に向け、粉末加工製品という共通軸を礎に新製品開発や生産面でのシナジーを創出していきます。

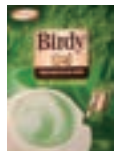
Q 成長ドライバーの柱である海外における調味料・加工食品の具体的な取組みはいかがでしょうか？

A 海外コア展開国の「^{ファイブスターズ}Five Stars」(タイ・インドネシア・ベトナム・フィリピン・ブラジル)では、うま味調味料「味の素®」、風味調味料が中間所

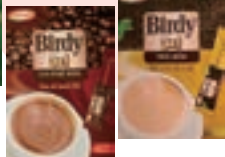
即食性のある食シーンでの需要創造を推進 Specialtyのある製品でポートフォリオを一層強化

飲料・粉末飲料の強化(今後のAGFとの共創)

タイ
「Birdy®」缶コーヒー
新品種



ベトナム
「Birdy®」3in1
(抹茶味新発売)



冷凍パン事業への参入

インドネシア

味の素ベーカリーと
冷凍パン事業会社設立、
2016年8月発売予定



健康価値素材の飲料
(濃縮梅エキス)
発売



ベトナム
「Ume-Chan」



若年女性向け軽食
(ヌードルスープ)
発売

タイ
「Me Plus」

得層の拡大を背景に、引き続き全体を牽引して堅調に売上げを拡大しています。これらの調味料が安定拡大している間に、次の世代を担う柱を育てるべく、間食（ライトミール）という食事と食事の間を狙った即食性のある加工食品の領域へポートフォリオの強化と拡充を図っていきます。

具体的な例としては、タイの飲料やヌードルスープ、インドネシアの冷凍パン、ベトナムの健康価値素材を使用した飲料の発売など、矢継ぎ早に手を打っております。これらの事業が2020年には花開くようにスピードアップを図っていきます。



Q 国内事業の取組みはいかがでしょうか？

A 国内においては、個別化・多様化するお客様向けに価値を創造し続け、安定成長を目指します。業務用市場、特に量販店やコンビニエンスストアでのテイクアウトの「惣菜」（中食）は今後も伸長するとみており、当社の食品加工の技術をいかして、中食市場をターゲットとしたビジネスにより力を入れていきます。

Q 最後に、株主還元については、いかがですか？

A 2014-2016中期経営計画における「総還元係数50%（3年間累計）」という目標に対し、現時点で68%を見込んでいます。2015年度は300億円分の自己株式を取得しましたが、2016年度も引き続き1,500万株または300億円を上限とした自己株式の取得を実施することを決めました。

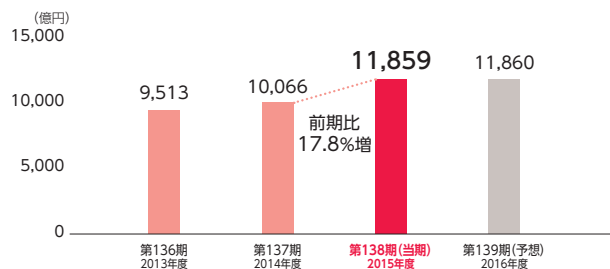
また、配当につきましても、2015年度の期末配当金は、1株当たり15円とさせていただき、その結果、2015年度の年間配当金は、前年度より4円増額の1株当たり28円とさせていただきました。

これからも、株主還元には、力を入れてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

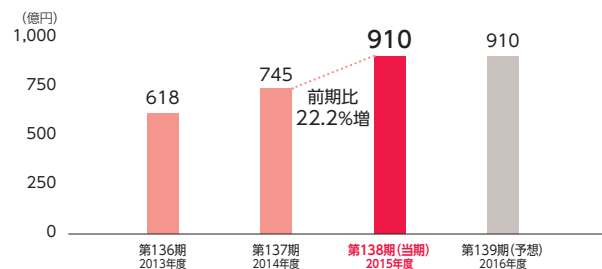
■ 主要連結財務データ

	第136期 2013年度	第137期 2014年度	第138期(当期) 2015年度	第139期(予想) 2016年度
売上高	9,513 億円	10,066 億円	11,859 億円	11,860 億円
営業利益	618 億円	745 億円	910 億円	910 億円
経常利益	688 億円	828 億円	943 億円	916 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	421 億円	464 億円	635 億円	510 億円
1株当たり当期純利益	68.67 円	78.54 円	108.14 円	89.08 円
総資産	10,931 億円	12,550 億円	12,632 億円	12,602 億円
純資産	6,555 億円	7,434 億円	6,963 億円	7,124 億円
1株当たり純資産額	1,002.29 円	1,131.41 円	1,074.36 円	1,173.41 円
配当	20 円	24 円	28 円	30 円

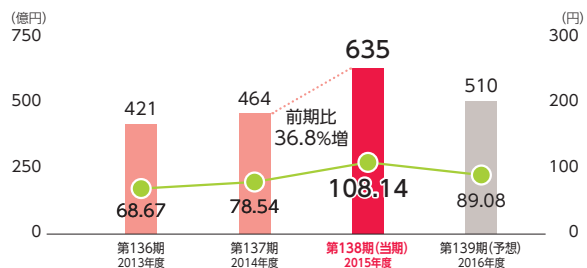
● 売上高



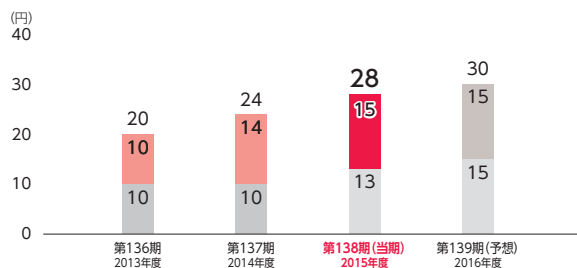
● 営業利益



● 親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



● 配当



* 予想数値は、2016年5月10日決算発表時で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、事業環境の変動等により、予想と異なることがあります。

* 会計基準等の改正に伴い、当期より従来の「当期純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」となります。

風味調味料とは？

風味調味料とは、肉、魚、野菜などのエキスにスパイス等の香辛料、塩・砂糖、うま味調味料などがブレンドされた、スープ、煮込み料理、炒め物、下味付けなど幅広いメニュー・用途に使用される汎用調味料です。インドネシアの「Masako®」、タイの「RosDee®」、ブラジルの「Sazon®」、ベトナムの「Aji-ngon®」等は、日本の「ほんだし®」に相当するもので、各国の各種家庭料理に手軽にお使いいただける調味料です。

世界の商品紹介

～風味調味料～

過去の株主通信で、味の素(株)の海外事業のコア展開国「Five Stars」(タイ・インドネシア・ベトナム・フィリピン・ブラジル)と北米とトルコの取組みをご紹介します。

今回は、各国・地域の味覚やニーズを把握して、各地に特有の「だし」を手軽に使えるようにした代表的な風味調味料についてご紹介します。

インドネシア マサコ 「Masako®」



インドネシア味の素社の「Masako®」は、鶏肉や牛肉の風味を楽しむことができる風味調味料です。「Masako®」の名前は、インドネシアで料理するの意味である「Masak」に由来し、現地語でありながら日本らしさを感じさせることも意識したネーミングになっています。1989年の発売以来、インドネシアのご家庭でSayur Asam(野菜スープ)をはじめ、スープや炒め物などの料理に幅広くお使いいただいています。インドネシアと同じくイスラム圏である中東へも輸出販売されています。

タイ ロッディー 「RosDee®」



「RosDee®」は、タイ味の素社が1979年から販売している風味調味料です。「RosDee®」の名前の由来は、タイの言葉で「味が良い」という意味です。発売以来35年以上が経ち、タイの家庭料理や屋台でなくてはならない調味料として定着しています。隣国のカンボジア、ラオス、ミャンマーでも販売されています。

ベトナム アジゴン 「Aji-ngon®」



「Aji-ngon®」は、ベトナム味の素社が2000年から販売している風味調味料です。ブランド名の由来は、社名の頭文字である「Aji」と、ベトナムで美味しいの意味である「Ngon」の組み合わせです。スープや炒め物、肉などの食材の下味付けに至るまで、幅広く使用いただいています。主原料の豚肉エキスは、新鮮な豚肉を用い、自社工場で丁寧に煮出してつくっており、工場見学ツアーも大人気です。

「ほんだし®」

日本のロングセラー商品である「ほんだし®」は、海外のお客様専用の中身、パッケージにて、台湾、韓国、アメリカ、香港などの様々な国に輸出されています。主なお客様は現地の外食店です。日本食だけでなく、台湾では火鍋、韓国ではチゲにも使用されており、現地のレストランに浸透し、愛用されています。



台湾

韓国

フィリピン

ギニサ 「GINISA」 ポークサボール 「PORKSAVOR®」

「GINISA」は、フィリピン味の素社が1991年から販売している風味調味料です。フィリピンの伝統的香辛料ギサ(Gisa(ガーリック・オニオンをベースとした香辛料)の美味しさを手軽に再現できる調味料として、炒め料理を中心にフィリピンの家庭で永らくご愛顧いただいております。「PORKSAVOR®」は、2014年から販売している豚肉風味の調味料です。フィリピンで好まれる自然で濃厚な豚だしの香りと、香辛料、基礎調味料をバランス良く配合し、かつ、コレステロールゼロの風味調味料です。



ブラジル サゾン 「Sazon®」

風味調味料Tempero「Sazon®」は、ブラジル味の素社の主力商品です。牛肉料理用、鶏肉料理用、サラダ用、豆料理用など、用途別に11種のバラエティがあり、1988年の発売以来、おいしさ、手軽さ、利便性がブラジルの消費者に受け入れられ、ブラジルの様々な家庭料理に広く使われています。また、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビアなど、他の南米諸国でも販売されています。



牛肉料理用



鶏肉料理用



サラダ用



豆料理用

川崎工場の紹介

味の素(株)川崎工場は、1914年に操業を開始し2014年で100周年を迎えました。

世界で初めてうま味調味料「味の素®」が発売されたのは1909年。当時は神奈川県逗子にある工場で製造されていましたが、販売量が増えるにつれ、手狭になり、1914年に現在の川崎に新しい工場が建設されました。工場の所在地は、1937年に味の素(株)の創業者の名前をとり、現在の地名である「川崎市川崎区鈴木町」になりました。

現在川崎工場では「ほんだし®」、「Cook Do®」、「アミノバイタル®」等多岐にわたる商品の製造を行っており、味の素グループの重要な拠点となっております。

2015年5月には、川崎工場が立地している京浜急行大師線・鈴木町駅前に見学施設「味の素グループうま味体験館」を新設し、従来の「ほんだし®」見学コースに加えて、うま味調味料「味の素®」見学コースを新設しました。

また、2016年5月には調理・試食ができる「Cook Do®」見学コースを新設し、味の素グループの事業内容や製品をご紹介するコンテンツの更なる充実を図りました。

川崎工場はこれからも皆様に喜んでいただける商品をお届けします。

川崎工場で
製造している
主要商品



1920年代の
川崎工場の
鳥瞰図



◀ 正門付近から

現在の
川崎工場の
外観



△ 上空から

▽ 味の素グループうま味体験館





株主様工場見学会のご案内

株主の皆様には味の素グループへのご理解を深めていただく機会として、株主様向けの工場見学会を開催いたします。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

見学場所 味の素(株)川崎工場「ほんだし®」コース

開催日時 2016年10月5日(水) 10:00~13:00

対象者 2016年3月31日現在で当社株式1,000株以上保有の株主様(同伴者様1名まで可)

集合場所 神奈川県川崎市川崎区鈴木町3-4
味の素グループうまみ体験館前
(京浜急行大師線 鈴木町駅より徒歩1分)

内容 工場見学、味の素グループの概要説明など

募集人数 40名(同伴者様含む)

参加費 無料(ただし、往復の交通費は各自のご負担とさせていただきます。)

※ご注意事項

- ・ 同伴者様1名を含めた2名までご応募いただけます。
- ・ 工場内に駐車場、駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- ・ 天候などの諸事情により、見学会の延期・中止、または見学内容の変更などが生じる場合がございます。
- ・ 当社が撮影した写真等は当社の広報活動において使用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 株主様および同伴者様の個人情報につきましては、見学会の実施に関する目的のみで使用させていただきます。

お問い合わせ先

味の素株式会社 株主様見学会係

電話 03-3555-1170

9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

応募方法

郵便はがきに必要な事項をご記入のうえ、ご郵送ください。(郵送料につきましては株主様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。)

<宛先>

52円
切手

〒104-8680

日本郵便株式会社
晴海郵便局
郵便私書箱第80号
味の素株式会社
「株主様見学会」係

- ① 氏名(ふりがな)・年齢
- ② 株主番号*
- ③ 郵便番号・住所
- ④ 電話番号
(当日ご連絡可能な携帯電話番号など)
- ⑤ 同伴者様の
氏名(ふりがな)・年齢

※株主番号は、同封の配当金計算書に記載の8桁の数字です。

締切 2016年7月22日(金) 当日消印有効

- ・ ご応募多数の場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- ・ 当選発表および見学内容の詳細は、当選者様へのご案内発送をもって代えさせていただきます。(2016年8月下旬発送予定)
- ・ 落選の場合、ご連絡は差し上げません。

食を通じた復興応援

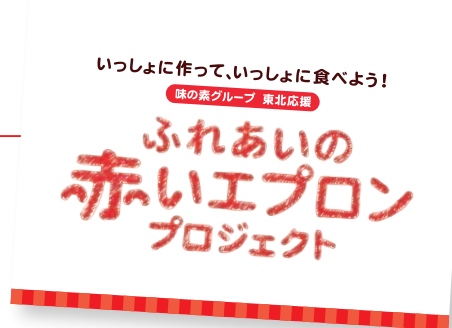
「赤いエプロンプロジェクト」は、東日本大震災の被災地に、あたたかな「食」の機会をお届けする活動です。2011年10月にスタートし、「いっしょに作って、いっしょに食べよう!」をテーマに、岩手、宮城、福島で、移動式料理教室等の活動を続けています。

復興が少しずつ進む今、東北の地では、「仮設住宅」から「災害公営住宅」への移転が進んでいます。そして、「災害公営住宅」という新しいコミュニティにおける人と人の繋がり課題も顕在化しています。当プロジェクトは、こうした課題に対しても、「いっしょに作って、いっしょに食べる」という解決策を提案しています。

活動実績

(2016年3月末現在)

●実施地域	3県47市町村
●開催回数	1,833回
●参加人数(延べ)	28,981名
●従業員ボランティア数(延べ)	1,748名



「赤いエプロンプロジェクト」活動の様子

宮城県水産業の復興応援



仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」

当社は、「赤いエプロンプロジェクト」を起点に、宮城県庁と連携の上、事業を通じて宮城県水産業の復興を応援しています。2015年度は、「ほんだし®」の売上の一部(900万円)を宮城県産地魚市場協会に寄付したほか、宮城県内の量販店に対し、当社商品と宮城県産水産物を使用したメニュー提案活動を実施しています。また、2016年5月には、当社川崎事業所の食堂にて、宮城県産水産物を使用したメニューの提供を開始しました。

会社の概要

商号	味の素株式会社
本社	〒104-8315 東京都中央区京橋一丁目15番1号
創業年月日	1909年(明治42年) 5月20日
設立年月日	1925年(大正14年) 12月17日
資本金	79,863,797,685円

株主メモ

配当支払株主確定日	3月31日(期末配当) 9月30日(中間配当)
証券コード番号	2802
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)

取締役・監査役

* 取締役会長	伊藤 雅 俊
* 取締役社長 最高経営責任者	西井 孝 明
* 取締役 副社長執行役員	岩本 保
取締役 専務執行役員	五十嵐 弘 司
取締役 専務執行役員	高藤 悦 弘
取締役 専務執行役員	福士 博 司
取締役 常務執行役員	大野 弘 道

取締役 常務執行役員	木村 毅
取締役 常務執行役員	栃尾 雅 也
取締役 常務執行役員	村林 誠
社外取締役	橘・フクシマ・咲江
社外取締役	齋藤 泰 雄
社外取締役	名和 高 司

常勤監査役	富 樫 洋一郎
常勤監査役	田 中 静 夫
社外監査役	橋 本 正 己
社外監査役	土 岐 敦 司
社外監査役	村 上 洋

* 代表取締役

株主優待のご案内

当社株式の保有期間に応じて、右記の株主優待を実施しております。

発送時期

8月上旬を予定しております。

発送等に関するお問い合わせ先

味の素株式会社 株主優待事務局
電話 0120-271-456 (通話料無料)

詳細は当社ホームページをご覧ください。

保有期間が3年未満の場合

対象	(毎年3月31日現在の株主名簿に記録された) 継続3年以上保有の株主様を除く 1,000株以上保有の株主様
内容	味の素グループ商品の詰め合わせセット (市価3,000円相当)



*写真は2016年度の詰め合わせセットです。

継続3年以上保有の場合

対象	(毎年3月31日現在の株主名簿に記録された) 1,000株以上を継続3年以上保有の株主様*
内容	味の素グループ商品(市価6,000円相当) 複数の中からの選択制



*株主名簿基準日(9月30日および3月31日)の株主名簿に1,000株以上の保有が同一株主番号で7回以上連続して記録された株主様をいいます。

Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO®

味の素株式会社

〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1
<http://www.ajinomoto.com/jp/>

この冊子に関するお問い合わせ先 電話 03-5250-8245(法務部)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用
しています。